



## 平成28年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年9月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社トーシン  
コード番号 9444 URL <http://www.toshin-group.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 信文  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 江本 健一

TEL 052-212-5000

四半期報告書提出予定日 平成27年9月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年4月期第1四半期の連結業績(平成27年5月1日～平成27年7月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年4月期第1四半期	5,286	9.5	118	41.5	108	65.0	94	144.9
27年4月期第1四半期	4,826	△23.0	83	△51.3	65	△60.1	38	△59.7

(注)包括利益 28年4月期第1四半期 64百万円 (52.7%) 27年4月期第1四半期 41百万円 (△56.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年4月期第1四半期	14.99	—
27年4月期第1四半期	6.11	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
28年4月期第1四半期	15,341		3,101		20.0		485.23	
27年4月期	16,348		3,083		18.7		483.06	

(参考)自己資本 28年4月期第1四半期 3,067百万円 27年4月期 3,054百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年4月期	—	10.00	—	8.00	18.00
28年4月期	—	—	—	—	—
28年4月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年 4月期の連結業績予想(平成27年 5月 1日～平成28年 4月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,626	3.7	269	564.3	241	—	151	—	24.03
通期	26,728	2.1	578	276.8	524	—	329	—	52.17

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年4月期1Q	6,388,740 株	27年4月期	6,388,740 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年4月期1Q	66,630 株	27年4月期	66,210 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年4月期1Q	6,322,325 株	27年4月期1Q	6,324,158 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本業績に記載されている業績の見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.2「当四半期決算に関する定性情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業の業績に改善が見られ、穏やかではあるものの景気は回復基調にありました。しかしながら、ギリシャの債務問題による欧州の金融不安やアジア諸国の景気の鈍化が懸念されており、依然として先行き不透明な状況は続いております。

このような経済状況のもと、当社は、新規テナントビルや本社の新築を進め、安定した収益基盤の確保に努めております。また、移動体通信関連事業の販売基盤の整備・店舗運営の効率化、不動産事業の安定収益の確保、リゾート事業の収益基盤の強化等に努めてまいりました。

当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高52億86百万円（前年同期比9.5%増）、営業利益1億18百万円（前年同期比41.5%増）、経常利益1億8百万円（前年同期比65.0%増）、四半期純利益94百万円（前年同期比144.9%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### (移動体通信関連事業)

携帯電話業界におきましては、携帯電話の加入件数が平成27年6月末現在で1億5,149万台に達しました（「電気通信事業者協会」より）。中でもスマートフォンやタブレット端末は急速に普及したため、端末・ネットワークでの通信事業者間の差別化が困難になっており、顧客獲得をめぐる競争は激化しております。

このような環境の中、当社グループは、店舗近隣への営業活動による集客力の強化を行ってまいりました。その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は48億84百万円（前年同期比11.3%増）、セグメント利益は1億37百万円（前年同期比53.8%増）となりました。

#### (不動産事業)

不動産事業におきましては、景気の回復基調を背景に地価上昇の動きなどの改善傾向が見られ、不動産市況は底堅く推移しております。当社グループにおきましては、市場の変化を敏感に読み取りながら、的確な対応を進めております。また、新規テナントビル(TOSHIN HONMACHIビル)の入居募集を開始しております。

当第1四半期連結累計期間における売上高は57百万円（前年同期比6.9%減）、セグメント利益は31百万円（前年同期比24.5%減）となりました。

#### (リゾート事業)

ゴルフ業界は、若手からベテランに至るまで幅広いプロゴルファーの活躍により、ゴルフ人気が幅広く波及しており、ゴルフが世代を超え老若男女に親しみやすいスポーツとして捉えられるようになっております。

このような環境の中、ゴルフコースの品質維持・サービス向上に努め、ゴルファーの快適なプレー環境をサポートし、集客力の強化に努めてまいりました。

当第1四半期連結累計期間における売上高は3億38百万円（前年同期比8.3%減）、セグメント利益は65百万円（前年同期比6.3%減）となりました。

#### (その他)

飲料水の販売やオリジナルゴルフ用品の販売、太陽光発電事業等を行っております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (財政状態の変動状況)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、153億41百万円となり、前連結会計年度末と比べて10億7百万円の減少となりました。これは主に売掛金及び土地の減少によるものであります。

負債は122億40百万円となり、前連結会計年度末と比べて10億24百万円の減少となりました。これは主に、買掛金及び長期借入金の減少によるものであります。

純資産は、31億1百万円となり、前連結会計年度末と比べて17百万円の増加となり、自己資本比率は20.0%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年6月12日に発表いたしました平成27年4月期決算短信に記載の「平成28年4月期の連結業績予想」より変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,882,898	3,161,739
売掛金	3,072,397	2,353,905
商品及び製品	426,596	511,080
原材料及び貯蔵品	14,059	12,895
その他	338,139	347,018
貸倒引当金	△134	-
流動資産合計	6,733,956	6,386,639
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,597,949	2,381,887
減価償却累計額	△1,254,628	△1,157,171
建物及び構築物（純額）	1,343,320	1,224,715
土地	7,090,279	6,427,416
その他	797,756	981,615
減価償却累計額	△259,522	△249,092
その他（純額）	538,233	732,523
有形固定資産合計	8,971,833	8,384,655
無形固定資産	154,400	154,265
投資その他の資産		
投資その他の資産	484,811	413,152
貸倒引当金	△26	-
投資その他の資産合計	484,784	413,152
固定資産合計	9,611,019	8,952,074
繰延資産	3,365	2,566
資産合計	16,348,340	15,341,280

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年7月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,777,449	2,294,444
短期借入金	3,145,500	3,392,100
1年内返済予定の長期借入金	940,914	826,093
1年内償還予定の社債	92,500	92,500
未払法人税等	7,743	62,629
賞与引当金	3,999	40,694
事業譲渡損失引当金	48,529	—
その他	1,007,836	840,856
流動負債合計	8,024,472	7,549,318
固定負債		
社債	240,000	240,000
長期借入金	4,532,773	3,993,242
退職給付に係る負債	15,783	14,079
資産除去債務	44,909	44,917
その他	406,808	398,485
固定負債合計	5,240,274	4,690,724
負債合計	13,264,747	12,240,043
純資産の部		
株主資本		
資本金	693,858	693,858
資本剰余金	832,431	832,426
利益剰余金	1,523,350	1,567,658
自己株式	△46,641	△46,783
株主資本合計	3,002,998	3,047,160
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	51,167	20,544
その他の包括利益累計額合計	51,167	20,544
新株予約権	29,426	33,532
純資産合計	3,083,592	3,101,237
負債純資産合計	16,348,340	15,341,280

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年5月1日 至平成26年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年5月1日 至平成27年7月31日)
売上高	4,826,078	5,286,418
売上原価	4,022,944	4,457,137
売上総利益	803,134	829,280
販売費及び一般管理費	719,631	711,145
営業利益	83,503	118,134
営業外収益		
受取利息及び配当金	350	332
ゴルフ場施設協力金	7,135	7,128
貸倒引当金戻入額	22	161
その他	6,880	13,327
営業外収益合計	14,389	20,949
営業外費用		
支払利息	29,867	28,121
その他	2,480	2,844
営業外費用合計	32,347	30,965
経常利益	65,544	108,117
特別利益		
固定資産売却益	—	92
投資有価証券売却益	5,454	49,771
特別利益合計	5,454	49,863
税金等調整前四半期純利益	70,999	157,981
法人税、住民税及び事業税	27,213	52,726
法人税等調整額	5,085	10,474
法人税等合計	32,298	63,201
四半期純利益	38,700	94,780
親会社株主に帰属する四半期純利益	38,700	94,780



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年5月1日 至 平成26年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年5月1日 至 平成27年7月31日)
四半期純利益	38,700	94,780
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,296	△30,623
その他の包括利益合計	3,296	△30,623
四半期包括利益	41,997	64,157
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	41,997	64,157
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年5月1日 至 平成26年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	移動体 通信関連 事業	不動産 事業	リゾート 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,388,886	61,510	368,626	4,819,022	7,056	4,826,078
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,388,886	61,510	368,626	4,819,022	7,056	4,826,078
セグメント利益	89,631	41,190	69,997	200,819	3,516	204,336

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、オリジナルグッズ用品の販売、飲料水の販売、太陽光発電収入等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	200,819
「その他」の区分の利益	3,516
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△138,791
四半期連結損益計算書の経常利益	65,544

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、営業外収益及び営業外費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成27年5月1日至平成27年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	移動体 通信関連 事業	不動産 事業	リゾート 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,884,273	57,250	338,052	5,279,575	6,842	5,286,418
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,884,273	57,250	338,052	5,279,575	6,842	5,286,418
セグメント利益	137,825	31,078	65,576	234,480	△2,827	231,652

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、オリジナルグッズ用品の販売、飲料水の販売、太陽光売電収入等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	234,480
「その他」の区分の利益	△2,827
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△123,534
四半期連結損益計算書の経常利益	108,117

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、営業外収益及び営業外費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。